

令和7年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年8月22日(金)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
1	<p>少子高齢化・人口減少社会における盛岡市と自治会等地域コミュニティ組織との協働の方向性について</p> <p>少子高齢化・人口減少社会が急速に進行する中、地域のコミュニティを支えてきた自治会も役員の高齢化、それに伴う担い手不足が深刻な状況にあります。また、福祉推進会やまちづくり協議会も実質的に自治会が主体となって活動しており、その事務負担や市の非常勤職員等の推薦要請など、会長始め自治会役員の負担は想像以上に大きいものがあります。地域の自主的活動で手一杯のところ、このような負担増があり、このままでは持続性ある地域活動が維持できない状況となっており、本来の自治会の目的である地域コミュニティ形成や親睦融和などを図る独自事業実施にも大きく影響しています。</p> <p>10年ほど前にも同様のことを懇談しておりますが、市からは地域づくり協働推進計画等の中で取り組みをしていく旨の回答もありましたが、改善どころかますます深刻な状況となっています。</p> <p>つきましては、自治会が今後も持続性を持って活動し、市と連携して良好な地域コミュニティを形成し協働できるよう、現状を踏まえた今後の在り方について懇談したいと存じます。</p>		

令和7年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年8月22日(金)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
	①市の地域担当職員制度について、地域サポーター・アドバイザー制度では、自治会役員の担い手がない中で実質的に機能していないと捉えています。地域担当職員に、福祉推進会や地域づくり組織の直接的な事務を業務として担っていただく等、実質的な負担軽減を図り全国の先進事例となるような改革をお願いします。	<p>自治会の運営に関しましては、地区ごとの意見交換会や市民アンケートなどにおいても「担い手の確保」や「役員の負担感の軽減」が課題に挙げられております。市といたしましても、「持続可能な組織づくりに向けた取組」と「活動の担い手の育成の取組」を今後重点的に取り組む必要があると捉えており、自治会活動の持続性を高めるため、地域ごとの課題解決に向けた取組を伴走的に支援する方法等について、検討してまいります。</p> <p>また、庁内の全ての課等に対して自治会等に関わる所管業務の状況調査を行い、自治会等の現状に対する理解の促進を図りながら、適切な管理委託業務の内容や自治会等の負担軽減につながる方法の検討について、関係課等に働き掛けを行ってまいります。</p> <p>地域担当職員制度につきましては、引き続き、市民の身近な窓口としての役割や、地域課題について一緒に考える等の支援の充実を図ってまいります。</p>	市民部 市民協働推進課
	②民生児童委員、保健推進員、きれいなまち推進員など多くの非常勤特別職の推薦依頼がありますが、自治会の役員確保すら困難な状況の中で、承諾を得るために大変な時間と心労で心身ともに疲れ切ってしまいます。このことも何回も改善をお願いしておりますが、地域の実態と適任者を熟知している自治会にお願いしたい旨の回答	<p>民生・児童委員につきましては、特別職の地方公務員であり、民生委員法において、人格識見高く、広く社会の実情に通じ、社会福祉の増進に熱意のある者が適格とされ、地域の実情に精通し、かつ住民の身近な相談役として信頼のおける方の人選には、地域の声が欠かせないものとして、町内会・自治会に推薦をお願いしております。</p>	保健福祉部 地域福祉課

令和7年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年8月22日(金)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
	<p>が続いています。実態は適任者とは関係なく、なんとか受諾してくれる人をお願いしており、お願いできない場合は仕方なく役員が兼務している実態が多くあります。自治会は推薦ではなく適任者の人物紹介に留め、それ以降の交渉等は担当課若しくは地域担当職員の業務として位置付ける対応などを切実にお願いします。</p>	<p>民生・児童委員の推薦に当たっては、人選に苦慮されている地域も多くあると認識しておりますことから、御要望により職員が自治会の方に同行し、候補者本人への制度説明等も行っておりますので、担当課まで御相談ください。</p> <p>保健推進員は、地区の健康相談や健康教室への協力や、検診の受診勧奨など、地域において保健活動を推進する役割を担っていることから、地域の実情に合わせて活動できる適任者を、各町内会・自治会等から推薦いただきたいと考えておりますが、一方で、近年は適任者の推薦が困難な地区が増加していることから、会議回数や送付書類の削減など保健推進員の業務を見直すほか、適任者探しについて地区からの相談を個別にお受けするなど、各町内会・自治会の負担軽減に向け取り組んでいるところです。</p> <p>今後は、オンラインの活用による移動負担の軽減や業務の更なる縮減・効率化、推薦方法の見直しなどを通じて、町内会・自治会の皆様の御負担を減らす取組を進めてまいります。</p> <p>きれいなまち推進員は、地域でのごみ減量及び資源の再利用に関して、市民の日常生活に密接な活動のリーダー的役割を担っていただいております、市と協力して地域の事情に合わせたごみの問題に取り組んでいただける方が適任と考えていることから、町内会・自治会から「地域の方」の</p>	<p>保健所 健康増進課</p> <p>環境部 資源循環推進課</p>

令和7年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年8月22日(金)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
	<p>③当地区の自治会は 10 自治会ありますが、人口減少等に伴い世帯数も激減しており 40 世帯弱ほどの世帯数しかなく、そして半数以上が単身、高齢者世帯という自治会もあります。役員の担い手不足や高齢化等でコミュニティ活動に支障も生じており自治会の統合等、再編を真剣に考え、当該自治会間で話し合いを行った事例もありますが、なかなか進展が見られない状況です。これは当地区のみならず玉山地域全体に関係することではありますが、旧村で実施した1行政区に1自治会を置くこととした過去の経緯もあることから、市において自治会の実態調査と再編の意向調査等の実施をお願いし、それらを基礎資料として今後の地域コミュニティ活動の在り方を市と話し合えるような環境を構築していただきたいと思います。</p>	<p>推薦をお願いしておりますが、推進員の推薦に苦慮されている地区があることは承知しているところです。</p> <p>こうしたことから、推進員の推薦の際には、御要望に応じ、職員が業務の説明に伺い、市と協力して取り組んでいただくことを説明するほか、配布物の送付回数を減らしたり、ごみ分別アプリ「さんあーる」を活用した周知啓発など、推進員の業務の軽減、効率化に努めております。</p> <p>自治会は、地域住民による任意の地縁組織でありますことから、その統合、再編等につきましては、関係する自治会の主体的な判断によるものと認識しておりますが、旧玉山村において自治会の組織化に関与した経緯もあることから、市といたしましても、各自治会の現状認識の把握や、他地区の取組事例に関する情報提供等、御相談に対応していくとともに、自治会の皆様からお話を伺う機会を設けるなど、持続可能な活動に向けて一緒に考えてまいります。</p> <p>また、自治会としての在り方や方向性に関する御相談等にも随時対応していきながら、統合・再編についての検討が具体化し、進展する状況となった場合には、庁内関係課への周知をはじめ、必要な支援を行ってまいります。</p>	<p>市民部 市民協働推進課 玉山総合事務所 総務課</p>

令和7年度 好摩地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和7年8月22日(金)

No	懇談事項	説 明	担当部課名
	<p>④人口減少等により、空き地・空き家が増加していますが、管理されていない物件も相当数見受けられます。倒壊が心配される建物や雑草等が繁茂して景観を損ねている空き地も散見され地域で問題視しています。市には取壊し等に係る補助・融資などの支援制度はないでしょうか。ないとしたら今後、検討の余地はありますか。また、景観条例等で指導した事例はどの程度ありましたでしょうか。そして今後、管理の徹底を所有者にもっと積極的に指導できないのでしょうか。</p>	<p>空き家の解体工事への補助につきましては、財源確保の課題等がありますことから、市の単独事業での実施は難しいものと考えております。国においても空き家の解体に対する補助制度がありますが、現状では、解体後の土地利用の制限等があることから、活用することは難しい状況となっております。</p> <p>空き家特措法により、これまでに指導した事例につきましては、老朽化した建物の解体、建物の補修、樹木の伐採等 51 件の助言・指導を行っております。</p> <p>今後につきましては、特措法において空き家の適切な管理は所有者の責務とされていることから、市としても、空き家の管理は、まずは所有者が対応すべきものと考えており、引き続き管理の徹底を所有者に指導してまいります。</p> <p>なお、盛岡市景観条例は、景観法に基づいて、建築物や工作物の新設等の行為をしようとする際の手続きや基準を定めるものであるため、この条例に基づいて空き地・空き家を指導した事例はありません。</p>	<p>市民部 くらしの安全課</p> <p>都市整備部 景観政策課</p>